成長ブレーキを外し、埋もれた能力を発揮させ、自律的に働く人材になる

## 若手社員ステップアップコース

研修時間 / 7時間

対 象

社会人3~10年目で、ステップアップに悩んでいる方

参加費 (消費税10%込)

賛助会員	一般	*うち食事代 1,650円
36,300円	39,600円	

講 師 日本生産性本部 経営コンサルタント 木村 成

会場 日本生産性本部セミナー室(東京・永田町)他

定 員 20名

01

2021年

6月9日(水)

第1回

第2回 10月27日(水)

#### 開催日程



#### 第1日

#### 事前課題

#### 1. 若手社員をとりまく現状

・多種多様な悩みをもつミレニアル・Z世代の 若手社員

9:30開始

- ・若手社員の生きてきた背景
- ・自分の現状を考える

#### 2. 自律とは

- ・自律できる人材・できない人材
- ・他者との比較・劣等感意識の強さ、周囲への依存
- ・セルフリーダーシップの必要性

#### 3. 自己認知

- ・自己分析
- ・自己肯定感を高めるためには

#### 4. 自分の目指したい姿・目指すべき姿

- 3年後の姿
- ・モチベーションの源泉を考える
- ・今できること、できていること

#### 5. 自己育成プランの作成

- ・自分の能力を活かすための具体的な一歩を 考える
- 6. まとめ

#### 17:30終了

## **6**

#### 期待される効果

- ●自己分析と組織分析を通じて潜在能力を発揮させ、内発的動機づけを促し、自律的に働く人材へ飛躍します
- **●自分のマインドセットに気づき他責から自責へ意識を変え、成長し続ける人材となる土台を養えます**
- ●若手社員に共通する職場環境と悩みを認識し直すことで、現状の中で具体的な成長を促すきっかけを作れます



#### プログラム構成



## 自己育成プラン

ステップアップ

**の作成** 具体的な一歩を 考える

#### . 自分の目指したい姿・ 目指すべき姿

- ・3年後の姿
- ・モチベーションの源泉を考える
- · 今できること、できていること

#### 3. 自己認知

- ・自己分析
- ・自己肯定感を高めるためには

# 

仕事を覚えた

#### 2. 自律とは

- ・自律できる人材・できない人材
- ・他者との比較・劣等感意識、周囲への依存
- ・セルフリーダーシップの必要性

#### 1. 若手社員を取り巻く現状

- ・多種多様な悩みをもつミレニアル・Z世代の若手社員
- ・若手社員の生きてきた背景
- ・右手社員の生きてき・自分の現状を考える

## 特徴

- ■ステップアップに悩む若手社員の埋もれた能力を発揮さ
- せ、「自立」から「自律」の成長へつなげます。 ●自分の個性やマインドセットに気づくことで、仕事へ取り 組む意識が変わり、次の一歩を踏み出す行動を促します。
- ●仕事における行動特性/思考特性が固まると言われる入 社3年~10年の若手社員の将来を見据た土台作りができ ます。

## \*

### 講師のコメント

木村 成

自立型人材とは、「仕事に対し主体的に取り組み行動し、的確に仕事を進めることができる」人材のことです。社会人3~10年目を迎える時期は「自律」が大きなキーワードであり、「自立」で満足してしまう社員とは大きな差が生じます。本コースでは、社員としての現状の悩みやマインドセットを把握し直し、自己分析と組



織分析を通して主体的に仕事をこなす自律型人材としての 素養を学びます。改めて、成長の一歩を踏み出しましょう。



本コース受講後の推奨プログラム

①中堅社員自己活性化コース (P.57~58)

②アサーティブ・対人対応トレーニングコース (P.63)